

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称 施策Ⅱ-4-2 子育て福祉の充実

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 青少年家庭課長 黒田 利恵 電話番号 0852-22-5242

事務事業の名称	母子家庭等経済支援事業	
目的	(1) 対象	母子家庭、父子家庭、寡婦
	(2) 意図	生活の安定と自立の促進
事業概要	・母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の自立を促進するため、母子家庭等に対して、母子父子寡婦福祉資金の貸付けを行う。	

2. 成果参考指標

(1) 指標名	母子寡婦福祉資金利用者数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		860.00	890.00	920.00	950.00	
式・定義	母子寡婦福祉資金年度貸付件数（年度またがる貸付は、各年度でカウントする）	実績値	829.00	951.00	908.00	886.00		人
		達成率		110.60	102.00	96.40		%
指標名		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		0.00	0.00			
式・定義		実績値	0.00	0.00	0.00			
		達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	136,948	187,564
うち一般財源 (千円)	136,948	181,372

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

	貸付件数	貸付額 (千円)	償還率 (%)
H22	749	353,347	41.1
H23	829	398,070	41.3
H24	951	444,753	42.9
H25	908	453,610	42.4
H26	886	452,364	43.7

6. 成果があったこと（改善されたこと）

・平成26年10月より父子家庭に対しても貸付ができるよう制度改正し、父子家庭の経済的支援につながった。  
 ・申請者に対して的確な支給事務を行い、母子家庭等の経済的自立の助成と生活意欲の助長が図られている。子の進学関係に係る貸付件数、金額ともに貸付全体の9割を超えており、母子家庭等の児童の福祉増進に多大に貢献している。  
 ・市町村への貸付事務移譲について、27年度より1町へ移譲し、14市町村となった。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
- ・貸付後の償還について未収入がある
  - ・現年度調定分に対する償還率は86.8%、過年度調定分は7.8%。全体での償還率は43.7%と低い
  - ・貸付事務の市町村への未移譲が、5市町ある
- ②困っている状況が発生している「原因」
- ・経済・雇用情勢の悪化の影響による低所得者層の増加
  - ・連帯借主である子の貸付償還の対する認識不足
  - ・納入通知書での納付が3割ある
  - ・貸付事務移譲については、市町での人員不足があげられている
- ③原因を解消するための「課題」
- ・納入通知書での納付を減らし口座振替納付を促進するほか、現年度分を中心に償還率を上げていく必要がある。
  - ・事務移譲は、市町村が各種相談を受ける中で、支援の一つのツールでもある貸付金についても相談の一連の中で事務を行うことで円滑な対応につながるため事務移譲を推進していく必要がある

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・原則口座振替納付を促進するとともに、現年度未収分については償還開始時の早めの通知を行い、新たな未納発生時には速やかに電話等によりきめ細やかな償還指導を実施していく。  
 ・過年度未収分については債権管理や滞納者に対しては外部委託を活用し、生活状況に応じた分割納付の働きかけを行い、償還指導の強化を図る。  
 ・貸付事務の未移譲である市町村に対して、説明に向向き、移譲の促進に引き続き取り組んでいく。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）